

# のり海況速報 第5報 (28-5)

平成28年11月17発行  
 千葉県水産総合研究センター  
 東京湾漁業研究所  
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 11/14：内湾(ふさなみ)、11/15：内房北部(ふさなみ)  
 関東・東海海況速報(11/3-16)、東京湾口海況図(11/3-16)  
 自動観測ブイデータ(11/3-16)  
 モニタリングポスト(11/14：国交省関東地方整備局)

## 【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温は前回(11/1)より約1~3℃低下し、おおむね17℃台です。塩分は羽田沖でやや低いものの、おおむね30~32台で、平年よりやや高くなっています。
- ・内房北部の表層水温も下がり、18℃前後です。塩分は32~33台です(図1)。
- ・内房北部の調査ラインの水温・塩分の鉛直分布では、ノリ漁場沖合(st. 10と浦賀水道航路入口との間)の水深5m以深に水温20℃以上、塩分34以上の水塊がみられます(図2)。
- ・東京湾口への沖合水の流入は7日頃からみられ、16日現在水温21℃台の水塊が金谷から久里浜を結ぶライン付近まで波及しているため、注意が必要です。

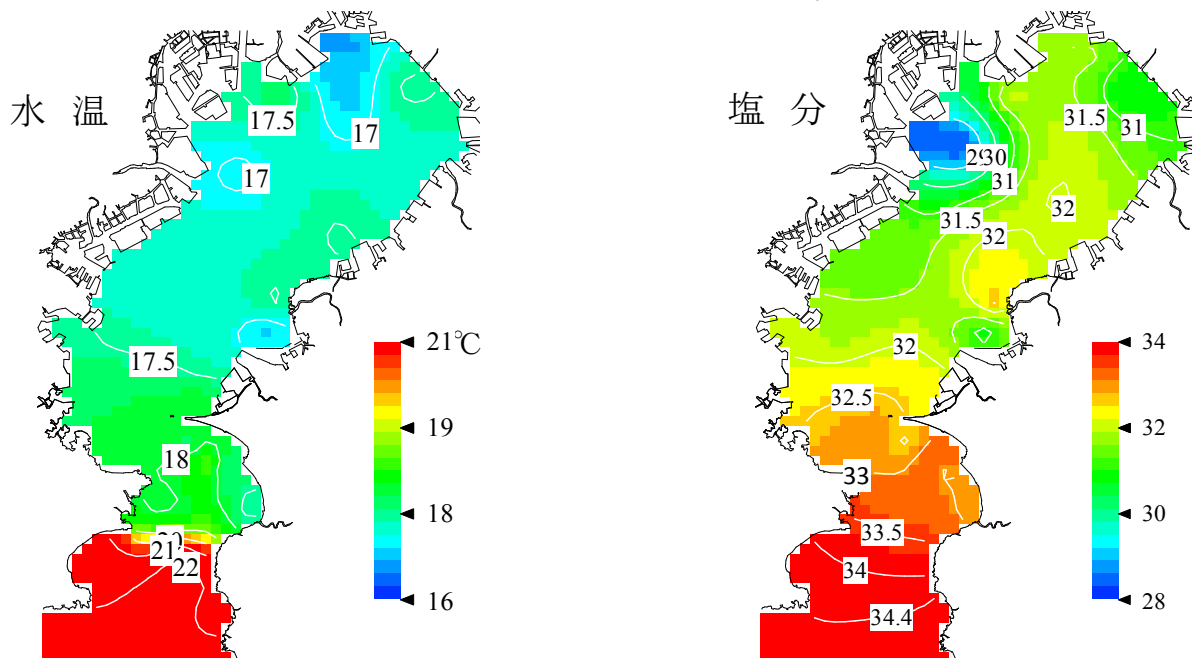


図1 表層の水温・塩分の分布(平成28年11月14-15日)

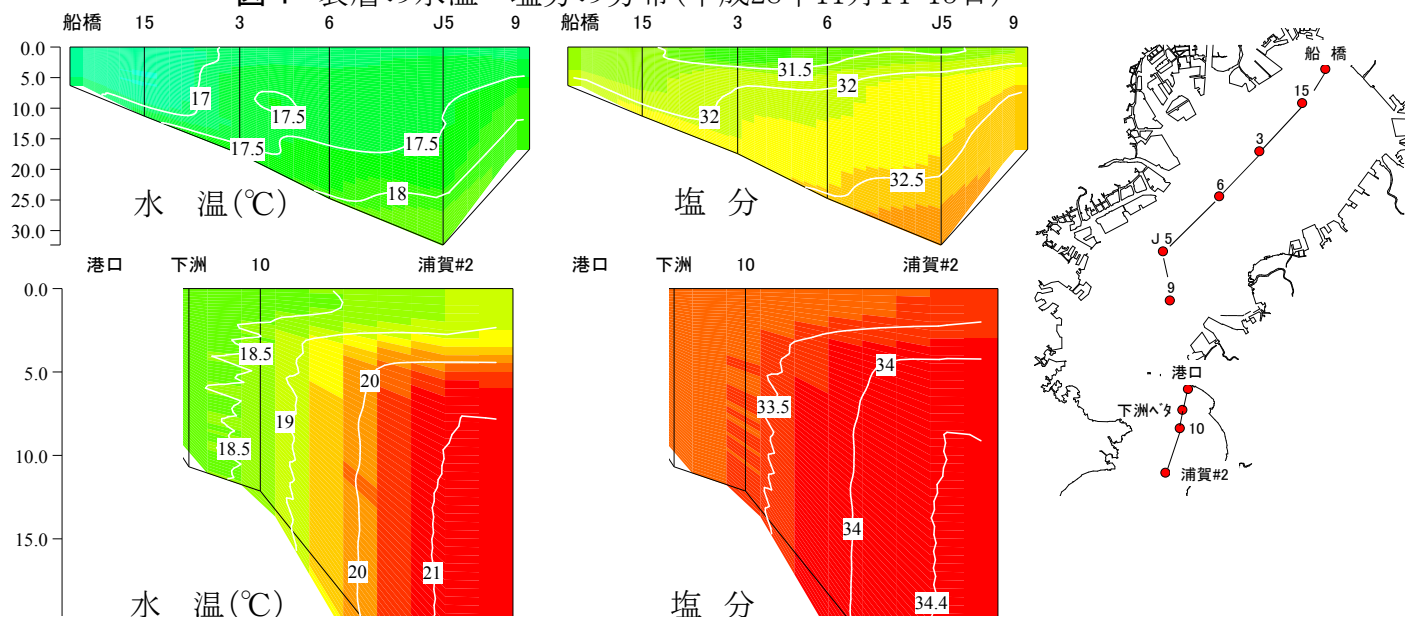


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成28年11月14-15日)  
 (上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン)

## 【赤潮・栄養塩の状況】

- ・赤潮は全域で発生していませんでした。
- ・プランクトン量は少なく、渦鞭毛藻のプロロケントルムとケイ藻のスケルトネマがわずかにみられる程度でした。透明度は千葉北部地区ノリ漁場周辺でやや低いもののおおむね4m以上あり水色もほぼ黄緑色でした。
- ・表層の栄養塩は窒素(DIN)、リン(DIP)とも、現在のところのり養殖にとって問題ない濃度です(図3)。

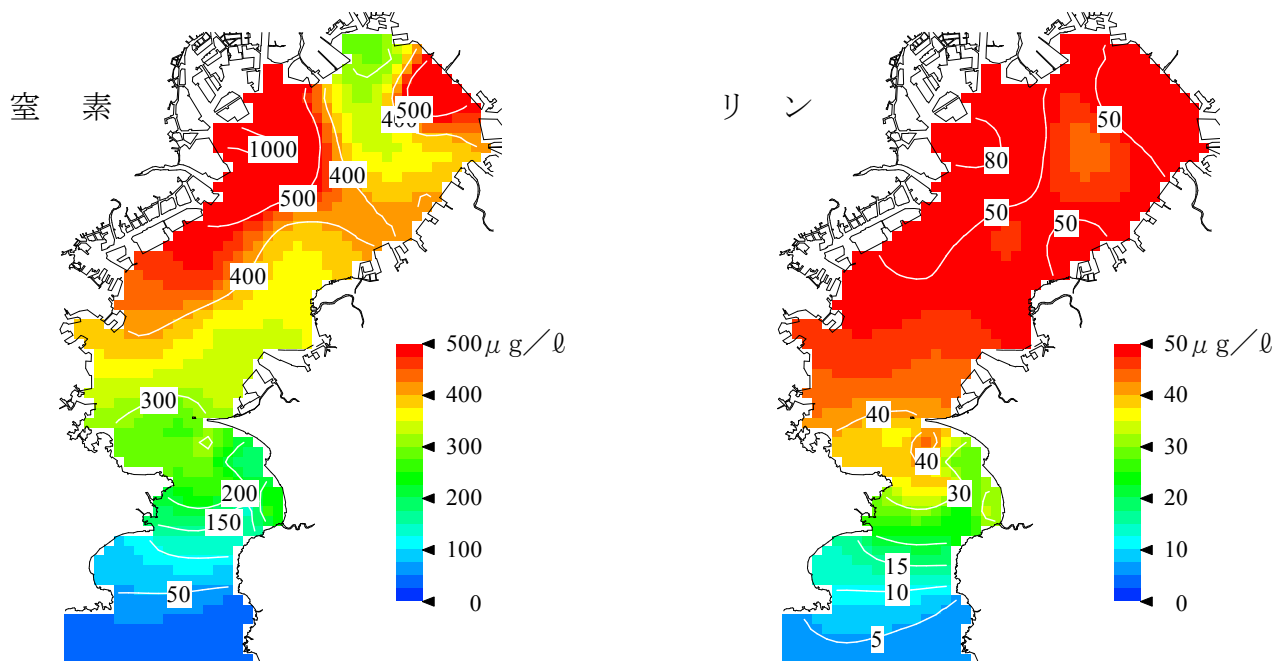


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成28年11月14-15日)

### 川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main\\_frame.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html)

携帯: [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile\\_forecast.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html)